

平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年1月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 レディ薬局

コード番号 3027 URL <http://www.lady-drug.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三橋 信也

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 巽 英樹

TEL 089-917-8000

四半期報告書提出予定日 平成27年1月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の業績(平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	40,674	3.6	844	△21.1	1,020	△15.7	695	21.1
26年2月期第3四半期	39,251	3.8	1,069	44.9	1,210	46.5	574	56.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	64.55	—
26年2月期第3四半期	53.24	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
27年2月期第3四半期	27,044	—	4,891	18.1	—	—	454.02	
26年2月期	25,473	—	4,297	16.9	—	—	398.87	

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 4,891百万円 26年2月期 4,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年2月期	—	4.00	—	4.00	8.00
27年2月期	—	4.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,310	7.2	1,260	0.7	1,460	1.2	630	4.3	58.47

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期3Q	10,799,500 株	26年2月期	10,799,500 株
27年2月期3Q	25,053 株	26年2月期	25,053 株
27年2月期3Q	10,774,447 株	26年2月期3Q	10,790,136 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法における四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な金融政策及び財政政策により企業収益及び雇用情勢が改善しつつあり、景気は緩やかな回復基調が続いております。しかし、消費税率引き上げや円安に伴う物価の上昇により消費マインドは弱含んでおり、当業界では消費者の節約志向により厳しい状況が続いております。

このような状況のもとで当社は、前期に確立した新型モデル店を水平展開させるため、既存店11店舗の改装を行い店舗競争力の向上に努めてまいりました。また、高付加価値商品のコンサルティング販売に注力するとともに、ポイントカード会員の拡大により顧客の囲い込みに取り組みました。調剤事業部門におきましては、ジェネリック医薬品の利用促進及び在宅医療の展開に向けた基盤整備に取り組むと同時に、スマートフォンを利用した処方箋事前受付サービスの拡大と、顧客の利便性向上に取り組みました。

当第3四半期累計期間における出退店につきましては、愛媛県で3店舗、香川県で3店舗を開設するとともに、愛媛県で2店舗、広島県で1店舗を閉店いたしました。これにより、当第3四半期末の店舗数は204店舗となります。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は406億74百万円（前年同四半期比3.6%増）、営業利益は8億44百万円（前年同四半期比21.1%減）、経常利益は10億20百万円（前年同四半期比15.7%減）となりました。四半期純利益は収用に伴う補償金や、投資有価証券売却益等の計上により6億95百万円（前年同四半期比21.1%増）となりました。

事業部門別につきましては、ドラッグストア事業部門の売上高が376億5百万円（前年同四半期比2.9%増）、調剤事業部門の売上高が30億68百万円（前年同四半期比14.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、270億44百万円（前事業年度末比15億70百万円増加）となりました。これは主として売掛金が1億50百万円、商品が5億21百万円、流動資産（その他）が4億66百万円、建物が1億66百万円、有形固定資産（その他）が1億57百万円それぞれ増加したことによるものです。負債につきましては、221億52百万円（前事業年度末比9億76百万円増加）となりました。これは主として、短期借入金が3億円、未払法人税等が1億48百万円、賞与引当金が1億74百万円それぞれ減少したものの、支払手形及び買掛金が10億59百万円、流動負債（その他）が4億11百万円、固定負債（その他）が1億73百万円それぞれ増加したことによるものです。純資産につきましては、48億91百万円（前事業年度末比5億94百万円の増加）となりました。これは主として、利益剰余金が6億9百万円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、平成26年4月14日付にて発表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,791,933	1,912,460
売掛金	684,644	835,413
商品	7,225,286	7,746,690
その他	1,915,655	2,382,190
流動資産合計	11,617,520	12,876,754
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,268,604	3,434,700
土地	4,543,569	4,625,914
その他(純額)	1,851,294	2,008,897
有形固定資産合計	9,663,468	10,069,512
無形固定資産	206,689	209,607
投資その他の資産	3,985,859	3,888,154
固定資産合計	13,856,017	14,167,273
資産合計	25,473,537	27,044,028
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,849,066	8,908,785
短期借入金	300,000	—
1年内返済予定の長期借入金	2,034,944	1,912,882
未払法人税等	342,982	194,308
賞与引当金	350,000	175,870
役員賞与引当金	13,650	—
ポイント引当金	108,667	107,697
その他	1,634,524	2,046,245
流動負債合計	12,633,836	13,345,789
固定負債		
長期借入金	6,530,439	6,636,609
退職給付引当金	151,584	125,508
役員退職慰労引当金	9,425	9,425
資産除去債務	268,665	279,455
その他	1,582,012	1,755,443
固定負債合計	8,542,126	8,806,442
負債合計	21,175,962	22,152,232
純資産の部		
株主資本		
資本金	598,641	598,641
資本剰余金	1,320,116	1,320,116
利益剰余金	2,383,183	2,992,494
自己株式	△11,204	△11,204
株主資本合計	4,290,737	4,900,048
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	25,590	9,009
繰延ヘッジ損益	△18,754	△17,262
評価・換算差額等合計	6,836	△8,252
純資産合計	4,297,574	4,891,795
負債純資産合計	25,473,537	27,044,028

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	39,251,031	40,674,017
売上原価	28,568,906	29,694,932
売上総利益	10,682,125	10,979,085
販売費及び一般管理費	9,612,841	10,135,004
営業利益	1,069,283	844,080
営業外収益		
受取利息	22,191	20,541
受取賃貸料	239,754	252,571
受取手数料	167,208	177,831
その他	104,737	145,697
営業外収益合計	533,891	596,641
営業外費用		
支払利息	191,489	209,656
賃貸費用	195,855	204,929
その他	5,228	5,530
営業外費用合計	392,574	420,116
経常利益	1,210,600	1,020,605
特別利益		
投資有価証券売却益	—	65,218
収用補償金	—	143,843
固定資産売却益	—	268
特別利益合計	—	209,330
特別損失		
固定資産除却損	6,310	55,084
減損損失	205,115	123,707
特別損失合計	211,425	178,791
税引前四半期純利益	999,174	1,051,144
法人税、住民税及び事業税	533,635	339,666
法人税等調整額	△108,898	15,971
法人税等合計	424,737	355,638
四半期純利益	574,437	695,506

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。